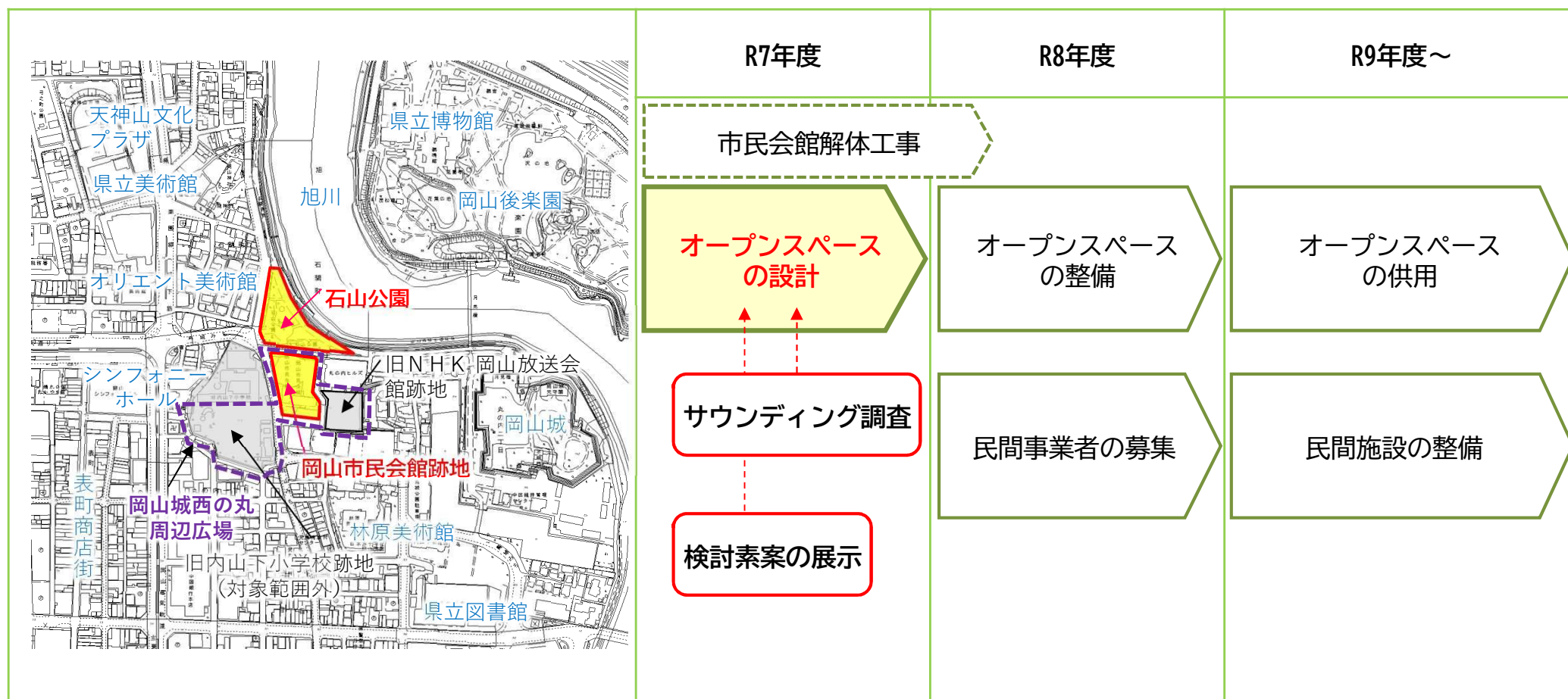


岡山城西の丸周辺広場整備・石山公園再整備について

岡山城西の丸周辺に位置する岡山市民会館跡地等及び石山公園を、「歴史を感じる憩いの広場」をコンセプトに、市民や観光客、こどもから大人まで、様々な人が歴史を感じながら、憩い、楽しめる、自由度の高い広場として、一体的に整備します。

令和7年度から、飲食・物販等施設の配置や規模などを考慮したオープンスペースの設計を進めています。

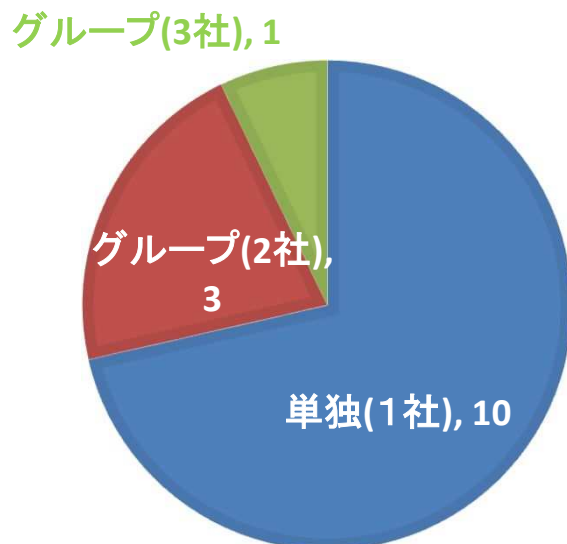


Park-PFI等導入に関するサウンディング調査の実施状況

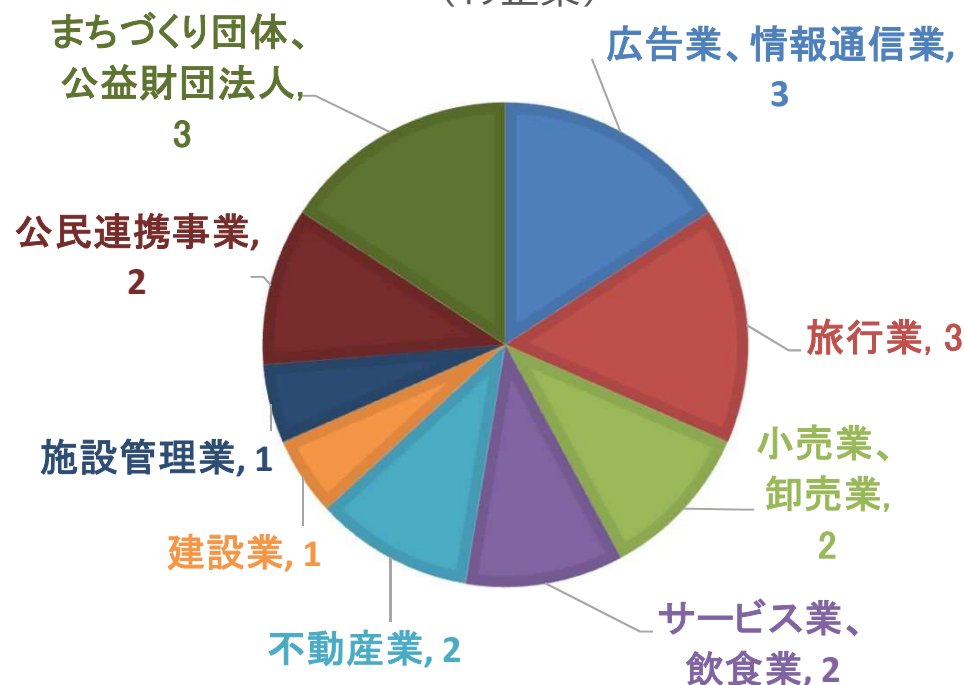
飲食・物販等の便益施設及び駐車場は、Park-PFI制度（公募設置管理者制度）等により民間事業者が整備・運営することを基本。公募条件の検討のため、サウンディング調査を実施中。

- 募集期間：令和7年5月2日(金)～5月12日(月)
- 実施期間：5月下旬～年内（予定）
- 事業者数（6月末時点）：14者（延べ19企業）、多種多様な業種の事業者が参加
- サウンディング調査の結果概要は、年内を目途に公表予定

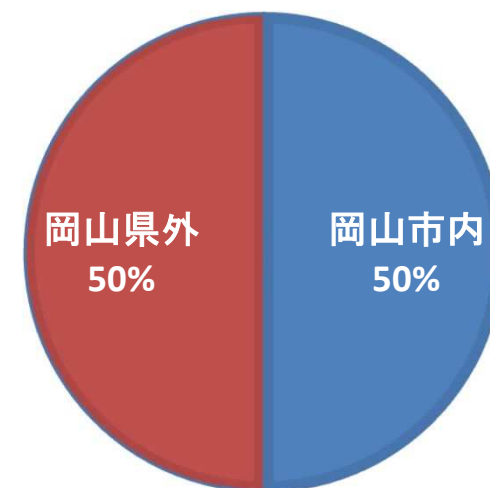
グループ規模
(14者内訳)



業種
(19企業)



会社所在地
(14者の代表企業)



施設配置のレイアウト（案） ～歴史を感じる憩いの広場～

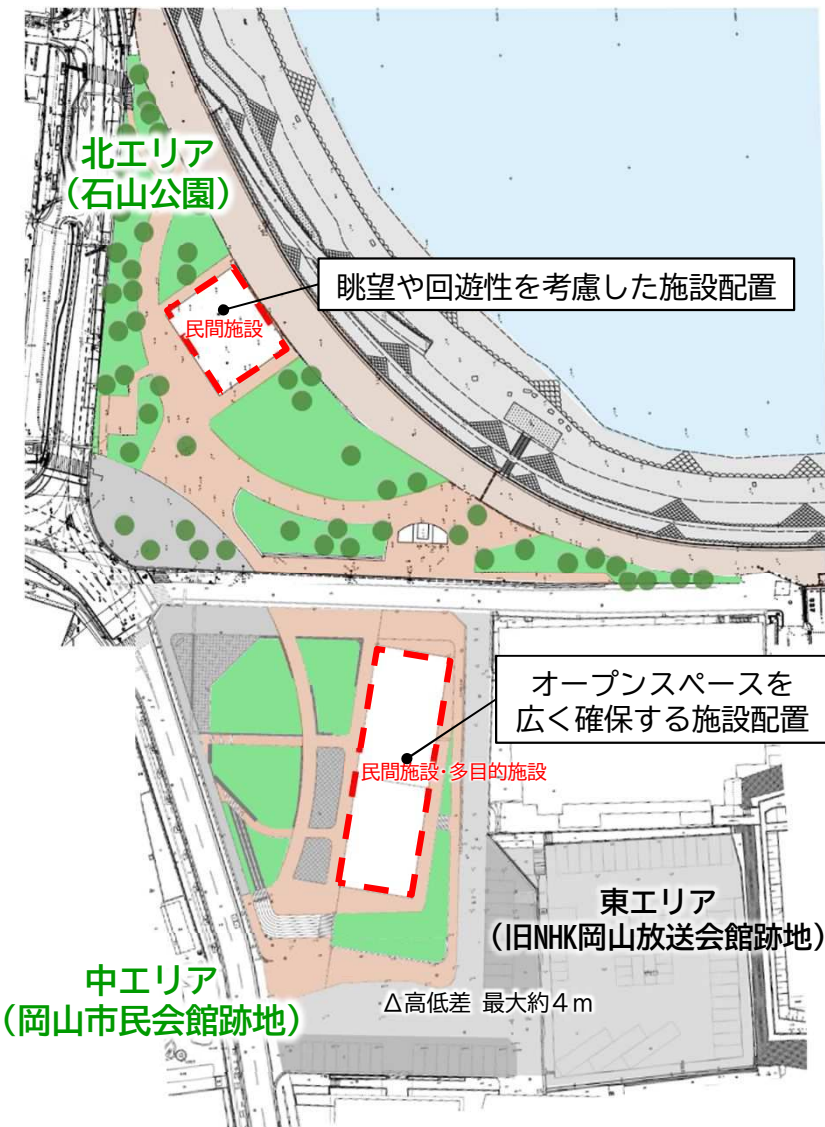
- 地形的な制約やサウンディング調査による意見も踏まえた、現時点のレイアウト案
- 本レイアウト案を模型にして、検討状況として公開（オープンハウス形式）
- いただいたご意見も参考にしながら、今後、詳細な設計を進める

【北エリア（石山公園）の考え方】

- ・ 旭川河畔や既存の樹木を活かし、憩いをもたらす水と緑の場を創出
- ・ サウンディングによる民間事業者の意見も踏まえて、本エリアにも飲食施設等の配置を検討
- ・ 岡山城・後樂園方面の眺望や回遊性を考慮した施設配置および歩行者動線

【中エリア（岡山市民会館跡地）の考え方】

- ・ イベント利用も想定して開放的な広場を確保し、様々な人が活動・交流できる賑わいの場を創出
- ・ 石山公園との連続性や一体性にも配慮
- ・ 地形を活かした空間構成（高低差を活かしたベンチ等）
- ・ サウンディングによる民間事業者の意見も踏まえて、広場を広く確保できるようエリア東側に施設を配置



※現時点の想定であり、今後の検討に合わせて変更となります。

岡山城西の丸周辺広場整備・石山公園再整備（検討素案に対するご意見について）

レイアウト案を模型にして展示し、ご意見を伺いました。

- 開催日時：令和7年7月13日(日)10時～18時
- 開催場所：城下地下広場
- 来場者数：210名
- いただいた主なご意見
 - ・市民の憩いの場としてのんびり過ごせる場所になるといい
 - ・子育て世代が子どもと一緒に安心して過ごせる場所になるといい
 - ・季節のイベント（花見、夏祭り、イルミネーション）やグルメイベントを楽しみたい
 - ・緑豊かな（芝生等）場所で過ごしたい
 - ・夏でも涼しく過ごせる施設（木陰/ベンチ/屋根など）
 - ・気軽に入れる飲食店（カフェなど）
 - ・物販/清潔なトイレ/情報発信
 - ・岡山城への眺望を活かしてほしい（北エリア）
- メモリアル部材の活用

「元の姿を思い出すように面として使用」、「建物の内装に使用」などが票を集めました。

